



「こころざし(志)」

校長 本 郷 文 幸



令和7年度の4月が間もなく終わろうとしています。新たな年度が始まり、一か月の中学校生活、多くの皆さんが元気よく登校している姿をうれしく思います。1年生の皆さん、新しい環境での学校生活は充実していますか。また、それぞれ「先輩」と1年生から呼ばれる2年生、3年生の皆さん、自覚とやる気に満ちあふれていますか。様々なスタート・始まりの「春」、それぞれが立てた目標・目的に向かって計画通り進んでいますか。

そこで、何事も新たなことを始めるにあたり大切な「こころざし」についてお伝えします。皆さんはすでに「こころざし」という言葉は知っていますね。江戸時代に生きた坂本龍馬という人は「こころざし」をもち、時代を動かしました。貧困や病に苦しむ人々の救済に生涯をささげ、ノーベル平和賞を受賞したマザー・テレサは人種や言葉の壁を越えた人類愛という「こころざし」で生き、iphone や ipad の生みの親であるスティーブ・ジョブスは、シンプルでこれまでの常識にとらわれないモノづくりを「こころざし」でいました。

「こころざし」を漢字で書くと武士の「士」という字の下に「心」と書きますね。「志」という言葉には「自分の立てた目標や目的を成し遂げようとする気持ち」とか「相手のためを思う気持ち」などの意味があります。「自分の為」であることはもちろん「相手の為」「広く、世の中の多くの人の役に立つ為」という響きには、しっかりとした覚悟や力強さも感じます。

間もなく一か月が過ぎ、5月が始まろうとするこの時期に、皆さんが立てた目標や目的、「志」を今一度見つめ直し、より充実した中学校生活を過ごしてほしいと願っています。これからを楽しみにしています。

「ファイト！神中生！」



～保護者の皆様へ～

入学・進級を経て一か月が過ぎようとしています。お子様のご家庭での様子はいかがでしょう。元気に学校生活を過ごしている中でも、なにか心配なことがありましたら本校・担任をはじめ、職員にご相談ください。お子様が安心・安全な学校生活の中で、健やかに成長していくことを願い、今後も教職員一同全力で支援してまいります。また、教育活動を推進していく上で、ご家庭や地域の方々と手を取り合ってお子様を支えていくことが何よりも大切なことと考えております。今後も本校の教育活動にご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

『なごやっ子あんしんメール～きずなネット～』への登録について(お願い)

通常、学校からの連絡は文書で行っておりますが、緊急を要する場合は、メールで連絡させていただきます。まだ登録がお済みでないご家庭は、ぜひ登録をお願いします。ホームページに「神丘中学校保護者連絡網登録方法」を掲載しましたので、参考にしてください。

避難訓練



4月17日(木)強い地震が起きた想定で避難訓練を行いました。5限の授業中に緊急地震速報が流れ、机の下で頭部を保護するなどの危険回避行動から、避難指示により運動場へ避難しました。1000人近い生徒が、それぞれの教室から、混乱なく整然と運動場へ移動し、6分18秒で避難を完了することができました。

安全指導担当の伊藤哲也先生からは、本震の後で、もっと大きな余震が来て被害が大きくなった熊本地震を例にあげ、「災害は想定外のことが起きることがあります。状況に応じて、正しい判断と柔軟な対応が命を守ることに繋がります」というお話がありました。被災した場所や時間に応じた適切な危険回避行動や避難経路の選択が、命を守る行動につながります。



また、教頭先生からは「命を守るために、整然と適切な行動がとれた良い避難状況でした」との講評とともに「実際に被災した時は、けがをして動けない人とかもいることが想定されます。そんな時はどうしますか」との問い掛けがありました。地域の高齢化が進む中で、中学生の行動力に期待が寄せられています。この機会に、ご家庭でも、非常持ち出し袋の確認や、被災した時の家族の安否確認とともに、災害時に起こりえることに遭遇したときの行動について話し合ってみてはどうでしょうか。

3年生 全国学力・学習状況調査

4月16日(水)17日(木)に全国の中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。調査の目的は、生徒の学力や学習状況を把握・分析することで、学校での学習指導の充実や学習状況の改善などに役立てることで、実施教科は、例年の国語・数学の2教科に加え、今年度は理科も実施されました。また、教科とは別に普段の学習や生活に関する調査も行いました。これら調査の結果については、2学期以降にプリント等でお知らせいたします。

『ひだまりルーム』の開設について

令和4年度から運用を始めている『ひだまりルーム』について紹介します。



先日文書でお知らせしたように、名古屋市教育委員会の『校内の教室以外の居場所づくり事業』を本校でも実施しています。多人数での集団生活が苦手であったり、漠然とした不安を抱えていたりするなど、教室に入りたくてもなかなか入れない人が、教室と

は違う部屋で学ぶことができるように北校舎1階に開設しました。

様々な理由で、教室では安心して学習に取り組めない生徒が、安心して過ごせるようにし、将来の自立につながるよう、学校全体で支えていきたいと思っています。教室と『ひだまりルーム』、場所は違っても、学ぶことに違いはありません。違う場所で一生懸命頑張っている人がいることを理解し、互いの違いを認め合えるあたたかい学校にしていきたいと思っています。



転任・着任した教職員

昨年度末、18名の教職員が神丘中学校から退職または転任しました。また、新たに15名の教職員が着任いたしました。新しい出会いを大切に、実りある1年にしてほしいと思います。

各学年所属の職員や教科担当は、学年だよりをご覧ください。